

1 [2017 大阪大]

$b, c$  を実数とする。2次関数  $f(x) = -x^2 + bx + c$  が  $0 \leq f(1) \leq 2, 5 \leq f(3) \leq 6$  を満たすとする。

- (1)  $f(4)$  のとりうる値の範囲を求めよ。
- (2) 放物線  $y = f(x)$  の頂点の  $y$  座標  $q$  のとりうる値の範囲を求めよ。
- (3) 放物線  $y = f(x)$  の頂点の  $y$  座標が  $6$  のとき、放物線  $y = f(x)$  と  $x$  軸で囲まれた部分の面積  $S$  を求めよ。

2 [2014 名古屋大]

実数  $t$  に対して2点  $P(t, t^2), Q(t+1, (t+1)^2)$  を考える。

- (1) 2点  $P, Q$  を通る直線  $l$  の方程式を求めよ。
- (2)  $a$  は定数とし、直線  $x = a$  と  $l$  の交点の  $y$  座標を  $t$  の関数と考えて  $f(t)$  とおく。 $t$  が  $-1 \leq t \leq 0$  の範囲を動くときの  $f(t)$  の最大値を  $a$  を用いて表せ。
- (3)  $t$  が  $-1 \leq t \leq 0$  の範囲を動くとき、線分  $PQ$  が通過してできる図形を図示し、その面積を求めよ。

3 [2013 一橋大]

原点を  $O$  とする  $xy$  平面上に、放物線  $C: y = 1 - x^2$  がある。 $C$  上に2点  $P(p, 1 - p^2), Q(q, 1 - q^2)$  を  $p < q$  となるようにとる。

- (1) 2つの線分  $OP, OQ$  と放物線  $C$  で囲まれた部分の面積  $S$  を、 $p$  と  $q$  の式で表せ。
- (2)  $q = p + 1$  であるとき  $S$  の最小値を求めよ。
- (3)  $pq = -1$  であるとき  $S$  の最小値を求めよ。

4 [2010 一橋大]

$a > 0$  とする。 $xy$  平面上に、4点  $(-8, 0), (-8, 1), (-9, 1), (-9, 0)$  を頂点にもつ正方形  $P$  と、4点  $(0, -8), (1, -8), (1, -9), (0, -9)$  を頂点にもつ正方形  $Q$  がある。

正方形  $P$  は秒速  $\frac{1}{a}$  で  $x$  軸の正の方向に  $x$  軸に沿って移動を始め、同時に正方形  $Q$  は秒速  $\frac{1}{a^2}$  で  $y$  軸の正の方向に  $y$  軸に沿って移動を始める。

- (1) 移動する2つの正方形  $P, Q$  が決して共有点をもたないような  $a$  の条件を求めよ。
- (2) 移動する2つの正方形  $P, Q$  が、時刻  $t_1$  から時刻  $t_2$  まで共有点をもつとき  $g(a) = t_2 - t_1$  とし、共有点をもたないときは  $g(a) = 0$  として、関数  $g(a)$  を定める。定積分  $\int_{\frac{1}{2}}^2 g(a) da$  の値を求めよ。

5 [2011 上智大]

平面上で点  $(x, y)$  が  $0 \leq x \leq 1, 0 \leq y \leq 1$  の範囲を動くとする。

- (1) 点  $(x+y, xy)$  の動く範囲を図示し、その面積を求めよ。
- (2)  $p$  を定数としたとき、次式で与えられる関数  $f(x, y)$  のとりうる値の範囲を求めよ。

$$f(x, y) = \frac{xy - p}{x + y + 1}$$

6 [2009 一橋大]

- (1) 任意の角  $\theta$  に対して、 $-2 \leq x \cos \theta + y \sin \theta \leq y + 1$  が成立するような点  $(x, y)$  の全体からなる領域を  $xy$  平面上に図示し、その面積を求めよ。
- (2) 任意の角  $\alpha, \beta$  に対して、 $-1 \leq x^2 \cos \alpha + y \sin \beta \leq 1$  が成立するような点  $(x, y)$  の全体からなる領域を  $xy$  平面上に図示し、その面積を求めよ。

7 [2005 一橋大]

$a$  を定数とし、 $x$  の2次関数  $f(x), g(x)$  を次のように定める。

$$f(x) = x^2 - 3$$

$$g(x) = -2(x - a)^2 + \frac{a^2}{3}$$

- (1) 2つの放物線  $y = f(x)$  と  $y = g(x)$  が異なる2つの共有点をもつような  $a$  の値の範囲を求めよ。
- (2) (1) で求めた範囲に属する  $a$  に対して、2つの放物線によって囲まれる図形を  $C_a$  とする。 $C_a$  の面積を  $a$  で表せ。
- (3)  $a$  が(1) で求めた範囲を動くとき、少なくとも1つの  $C_a$  に属する点全体からなる図形の面積を求めよ。